

# くすのき

大曾根小学校 学校便りNo1



R5.4.10日新 嬭類 嬭評

QRコード

HP URL : <https://www.tsukuba.ed.jp/~oozone/>

## 令和5年度のスタートです！！

少し早めの満開を終えた桜の木々から、次なる新しい若葉が息吹き、進級した皆さんのような力強さを感じます。新しい学年が始まり、希望に満ちた瞳で「おはようございます!」とたくさんの児童が挨拶をしてくれました。大曾根小の令和5年度は、新生を含め、577名でスタートします。

コロナ禍の中、感染対策を講じながら進めてきた教育活動も、少しずつ以前の状況に戻りつつあります。保護者の皆様に学校に来ていただく回数も、増えてくるかと思えます。保護者の皆様の温かい励ましは、子供たちにとって何よりの力になります。今年度も、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

今年度も様々なことに挑戦する大曾根っ子を全力で応援するよ!



## 「お・お・ぞ・ね」に期待を込めて

### ～校長先生のお話より～

皆さん、進級おめでとうございます。

学年がひとつ上がり、令和5年度がスタートしました。みんな新しい気持ちで、ワクワク、ドキドキしていると思います。新しい学年の始まりは、新しい自分になれるチャンスの日でもあります。新しい担任の先生や友達と仲良くし、楽しく過ごしてほしいと思っています。さて、校長先生は、大曾根小学校にいるすべての人たち、みんなが「生き生きと輝ける学校」にしたいと思っています。そのためには、笑顔と思いやり、頑張る気持ちが大切だと思います。校長先生から3つのお願いです。

1つ目は、「自分からあいさつをしよう。」です。

人を大切にする気持ちが一番伝わるのが元気なあいさつです。周りの人を元気にしたり、仲良くなったりすることができません。だから、自分もお友達も笑顔になれます。あいさつは笑顔を作る魔法の言葉です。魔法の言葉は、他にも、嬉しい気持ちを伝える「ありがとう」、謝る気持ちを伝える「ごめんなさい」があります。「あいさつ」「ありがとう」「ごめんなさい」の魔法の言葉を大切にして笑顔をふやしてほしいと思います。

2つめは、「思いやりのある行動をしよう。」です。

自分がされて嫌なことは相手にしない、自分がされてうれしいことは相手にもしてあげる、そのことを大切にしてほしいと思います。言葉づかひも同じです。自分が言われて嫌な言葉は、相手にも言うてはいけません。自分がされて嫌なことはしない、言わない、そして相手のことを考えて行動することが人を大切にするということです。そうすれば、もっと笑顔が増えていきます。

3つめは、「話をしっかりと聞こう。」です。

話をしっかりと聞くことも、相手を思いやることにつながります。さらに、聞くことは、楽しく勉強するためにも大切なことです。話をしている人を見て、耳だけでなく、目や心も働かせて話を聞く、そして考えることができるように頑張してほしいと思います。そうすれば、きっと楽しい発見がたくさんあり、『すごいな!』と感動することが多くなります。新しい発見をし、いろいろなことに挑戦し、できることを増やしてほしいと思います。そこで、「お・お・ぞ・ね」で「あいうえお作文」を考えてみました。



お・・・大きな声 しっかり あいさつ すてきだね  
お・・・思いやり 学校中に あふれてる  
ぞ・・・ゾクゾク ワクワク 楽しい発見  
ね・・・粘り強い 挑戦王に 私はなる



ここから皆さんの顔を見ていると、目がキラキラ輝いて、頑張るぞという気持ちが伝わってきます。校長先生ももちろんですが、大曾根小学校の先生達全員、そして「クスノキング」も頑張る皆さんをパワー全開で応援します!!今のその気持ちを持ち続け、目標に向かって、最後まで粘り強く全力で取り組んでください。お友達や先生だけでなく家族や地域の皆さんも大切にして笑顔をいっぱい増やしていきましょう。